

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	環境モデル都市推進課	事業No.	155
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H27	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる	
			12	リニア時代を支える都市基盤を整備する	
	分野別計画			飯田市環境基本計画(21'いいだ環境プラン)	
				第2次飯田市環境モデル都市行動計画改訂版	
法令・例規等			都市の低炭素化の促進に関する法律(エコまち法)		
			長野県地球温暖化防止条例		
			飯田市環境基本条例		
事業目的	対象	市民及び事業者			
	意図	地域の産業界を中心に、地域の気候風土を活かした省エネルギー住宅の飯田独自仕様の構築と流通を含めた仕組みづくりを行う。また、省エネルギー住宅改修への支援制度の構築を目指す。			

2 事業内容

2年度取組	取組内容	経費の内容		事業費(千円)
	飯田市ZEHモデル推進協議会を設立し、市内建築物の省エネルギー性能を向上させる飯田市独自のガイドラインについて産学官で検討し、地域の気候風土にあった飯田版ZEH仕様を策定し、普及させる体制づくりと省エネ住宅改修への適用及び支援制度の研究を進めました。 市内企業への省エネルギーの取組に繋がる意識啓発のため、2～3月に動画配信によるWEBセミナーを開催しました。 前年度に実施した市内エネルギー消費実態調査結果の分析を行い、21'いいだ環境プランへの反映及び協力者への周知を行いました。	省エネルギー建築補助制度の研究	24	
		企業省エネルギーの啓発	187	
		エネルギー消費実態調査	119	
		その他の経費	0	

活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
			ZEB/ZEH研究会・普及活動の実施回数	回	6	12	6	9	6	17
企業省エネの意識啓発セミナー	回					1	1	1	1	
市内エネルギー消費実態調査	回					1	1	1	0	

2年度決算(千円)	予算額	852	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	330					
	財源の状況	国庫支出金	0				
		県支出金	0				
		地方債	0				
		その他	0				
一般財源	330						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	7	852	330	省エネルギー推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		飯田版ZEH仕様を策定しましたが、今後地域産材の流通の仕組みづくりをはじめ、地元建設業者による供給体制や普及促進を図る体制の早期構築が必要です。また、リフォームでも省エネ化を進めるための飯田版ZEH仕様の適用方法などの検討が必要です。 省エネを利益につなげる企業省エネセミナーを受講いただき、具体的なアクションにつなげる必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		飯田版ZEHへの理解を深めていただくために、エコハウスをモデル住宅として活用することや、有識者を招いて講演会を開催するなど、広く周知することが有効です。省エネへの取組は地域での新たな需要拡大につながることをより多くの事業所に理解いただきながら、国等の補助制度を活用した具体的な行動へ結び付けていくことが有効です。							
次年度に向けての取り組み		飯田市ZEHモデル推進協議会において、産業界などと協議を重ね飯田版ZEH仕様の普及啓発を図るとともに、リフォームへの適用などの研究を進めます。 企業省エネセミナーを引き続き開催し、多くの企業が行動に結びつくよう継続的に支援していきます。							